

インド知財権利化・権利行使最新情報セミナー

— インドにおける特許・商標をめぐる環境の変化、インドで権利化する意義 —

— 主催 —

株式会社サンガムIP

Lakshmikumaran & Sridharan

近年、インドの経済は成長率が世界一となるなど著しい伸びを示しており、また人口も近い将来、世界一となるであろうと言われております。そのような環境の下、近年、インドにおける知的財産関係の環境も著しく変化しています。インド政府による動きの一例として、国家知的財産権政策(National IPR Policy)の発表、スタート・アップ(Startup)企業による発明の奨励、大胆な規則改正、審査官の大幅な増員、といったことが挙げられます。また、Make in India キャンペーンにおいて税金の優遇措置が設けられており、外国企業とインド企業や大学との共同研究が促進すると考えられています。実際に、日印両政府は互いに協力することで、日本企業の知的財産が適切に保護される環境整備を進めています。

今回のセミナーでは、**バパット氏**(株式会社サンガムIP、インド国弁理士)、**ダッタ氏**(Lakshmikumaran & Sridharan インド国法律事務所、インド国弁護士)、**ガルグ氏**(Lakshmikumaran & Sridharan インド国法律事務所、インド国弁護士・インド国特許弁理士)の3名からインドの最新情報をお話しさせていただきます。また、**青山氏**(株式会社ワイゼル顧問、元トヨタ自動車株式会社知的財産部長、元株式会社トヨタテクノサービス代表取締役社長)を講師に迎え、「知的財産、次代はインド！」のテーマで講演して頂きます。

本セミナーが知的財産業務に関わる皆様方の実務に少しでもお役に立てば幸いです。
東京または大阪の会場への皆様のお申込みを心からお待ち申し上げます。

東京

日時：2018年2月28日(水曜日)
15:00~18:00 ※14:30 開場・受付開始
会場：アイオス永田町 2階会議室
東京都千代田区永田町 2-17-17
【アイオス永田町】で Google 検索

大阪

日時：2018年3月1日(木曜日)
15:00~18:00 ※14:30 開場・受付開始
会場：大阪大学中之島センター
大阪府大阪市北区中之島 4-3-53
【大阪大学中之島センター】で Google 検索

お問い合わせ：
株式会社サンガムIP
アイオス永田町 415号
東京都千代田区永田町 2-17-17
TEL: 03-5548-3234
www.sangamip.jp



SANGAM IP



exceeding expectations
since 1985

演題: インドにおける特許・商標をめぐる環境の変化、インドで権利化する意義

講師: ヴィニット・ババット氏(株式会社サンガムIP インド国特許弁理士)
アンクル・ガルグ氏(Lakshmikumaran & Sridharan インド国弁護士・インド国特許弁理士)
アニル・ダッタ氏(Lakshmikumaran & Sridharan インド国弁護士・パートナー)
青山高美氏(株式会社ワイゼル 顧問)

言語: 日本語・英語(英語による講義については、日本語への逐次通訳はいたしません、その代わりに日本語に翻訳した資料を当日お配りいたします。)

プログラム(講師、時間配分、内容が予告なく変更になる場合があります。):

14:30～ 開場・受付開始

15:00～15:05 講師紹介など

15:05～15:45 ババット氏担当(日本語)

インド特許庁における環境の変化、ファーストアクションの早期化の現状
近年の特許規則、商標規則の改正の概要

15:45～16:30 ガルグ氏担当(英語)

インドのオフィス・アクション応答の戦略、国内実施報告の戦略

16:30～16:40 休憩

16:40～17:20 ダッタ氏担当(英語)

商標の不使用取消を避けるための戦略、新周知商標認定制度の戦略的な使い方
発明の帰属の観点からインド現地法人で技術者を雇用する際の雇用契約について

17:20～17:50 青山高美氏担当(日本語)

知的財産、次代はインド!

17:50～18:00 質疑応答

18:00～18:20 講師の方と名刺交換など

参加費: 無料 **2月16日(金曜日)**

お申込み締め切り: 2018年 ~~2月14日(水曜日)~~

セミナー定員: 約 60 名

会場における席数の都合上、原則として1社からの参加者数は2名とさせて頂いております。1社から3名以上のご参加を希望される場合には、ご連絡を頂ければ幸いです。定員を超えた場合、別途調整をさせて頂く場合もございます。予めご了承下さるようお願い致します。但し、東京会場および大阪会場はそれぞれ両方に別途ご参加可能です。

申込方法: 以下のいずれかの方法でお申込みをお願いします。

- 1) 当社の HP(www.sangamip.jp)の「SEMINAR」タグから [オンライン](#)によるお申込み
- 2) [別紙](#)の「インド知財セミナー参加申込用紙」によるお申込み

参加確定: お申込に対する [受付のご連絡](#) を差し上げます。この連絡が届きました時点でご参加確定とさせて頂きます。セミナー当日は受付のご連絡のコピーなどとお名刺 1 枚をご持参ください。

セミナーに関するお問い合わせ: 株式会社サンガムIP(Tel: 03-5548-3234) 担当: 五味

以上

講師紹介

Vinit BAPAT (バパット) 氏

[株式会社サンガムIP](#)、インド国特許弁理士

バパット氏は、東京大学大学院で理学博士号を取得。日本国内の複数の特許事務所で日米欧の特許実務を担当し、経験を培う傍ら、金沢工業大学大学院の客員教授として「米国特許特論」、「インド特許特論」を担当している。また、日本の企業や特許事務所に対するコンサルティング、権利化支援等、精力的に活躍している。同氏が、インド特許弁理士資格を取得し、2010年、東京都港区に株式会社サンガムIPを設立。インドの知的財産を専門に扱う会社。インドにおける特許・意匠・商標の権利化、権利行使、調査、情報収集について日本語で相談可能。



Ankur GARG (ガルグ) 氏

[Lakshmikumar & Sridharan](#) インド国弁護士・インド国特許弁理士

ガルグ氏は工学部、情報処理・通信科を卒業。現在、明細書作成、オフィス・アクションの対応以外に、クリアランス調査、訴訟サポートに従事。得意分野は、コンピュータ関連、通信、電機、電子。



Anil DUTT (ダッタ) 氏

[Lakshmikumar & Sridharan](#) インド国弁護士・パートナー

ダッタ氏は商標出願・権利化部門長、訴訟部門長。インド最高裁判所、高等裁判所、地方裁判所などにおいて訴訟弁護士として15年以上の経験がある。得意分野は商業訴訟、知財訴訟(特許、意匠、商標)、水際措置、国内・外国における仲裁。



青山 高美 氏

[株式会社ワイゼル](#)、顧問

青山氏は、名古屋大学大学院工学研究科修了後、トヨタ自動車工業株式会社(現トヨタ自動車)入社。平成2年2月に同特許部(現知的財産部)部長。平成8年1月に(株)トヨタテクノサービス常務取締役、平成12年6月に同代表取締役社長、平成20年6月にトヨタテクニカルディベロップメント(株)顧問(平成22年6月まで)。また、同氏は、日本ライセンス協会理事、日本自動車工業会知的財産部会会長、日本知的財産協会の常務理事など多数の公職を歴任。GMの触媒コンバータの米国特許第3852041号にかかる訴訟を始めとして多数の特許訴訟を経験する。現在は講演や執筆活動に従事。



インド知財セミナー参加申込用紙

オンラインお申込みも可能です。

「インド知財権利化・権利行使最新情報セミナー」に申し込みます。

(お申込み締め切り：2018年~~2月14日~~(水曜日))

2月16日(金曜日)



下記送り先にご送付ください。

◆ 株式会社サンガム IP (五味 宛)

FAX 03-6866-9638 または E-mail (officemanager@sangamip.com)添付



東京会場か大阪会場か下記番号を○印で囲んでください。

1. 東京会場(2月28日)

2. 大阪会場(3月1日)

* セミナー当日は当社からお送りしました「申込に対する受付のご連絡」を、参加者ご本人のお名刺1枚を添えて受付へご提示ください。

貴社名	ご芳名	ご連絡先
		TEL: FAX: Email*:
		TEL: FAX: Email*:

* 当日の方が一の緊急のご連絡はこちらのアドレスにのみさせていただきます。

東京会場

日時：2018年2月28日(水曜日)

15:00~18:00 ※14:30 開場・受付開始

会場：アイオス永田町 2階会議室

東京都千代田区永田町 2-17-17

【アイオス永田町】で Google 検索

大阪会場

日時：2018年3月1日(木曜日)

15:00~18:00 ※14:30 開場・受付開始

会場：大阪大学中之島センター

大阪府大阪市北区中之島 4-3-53

【大阪大学中之島センター】で Google 検索

お問い合わせ：
株式会社サンガム IP
TEL: 03-5548-3234
www.sangamip.jp

